



札幌だより

令和7年9月30日

学校便り 第7号

今年度のTT指導について

TT担当教諭

本校では、例年子どもたちが楽しく学び、確かな学力を身に付けられるように算数科では、「TT(チームティーティング)指導」を実施しています。

TTとは、チーム・ティーティングの略で、複数の教員が協力して授業を行う指導方法で、実際の授業では、学習内容に応じていくつかの形態をとります。全員に同時に同じことを指導する授業では、担任が全体指導をし、TT担当教員が補助に回って全体に指導が行き渡るようにサポートしたり、個別に指導を行ったりしています。学習のまとめやふり返りの内容の場合はTT担当教員以外に、担任外の先生方や、時には学びのサポーターさんたちの協力も得ながら指導を行うこともあります。



また、それぞれの子どもたちの理解度に合わせて、学級や学年内でグループ分けをして、少人数での授業を行うこともあります。子どもたちは、同じ授業を受けていても分からなくなるところや疑問に感じるところがそれぞれ違います。グループ分けをすることで、一人一人に応じた適切な指導ができることを目指しています。

これから後期を迎えますが、各学年とも学習量が増えたり、学習内容がさらに難しくなっていくと思います。学習の理解度にも差が出やすくなっていきますので、授業中の指導の他に、掲示物や補助教材の準備、学習シートの工夫等も行い、学習内容の定着を図っていきたいと考えています。

引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします

9月29日に福祉補助員として さんが着任されました。事務作業などの校内業務や、休み時間の子どもの見守りなどをします。どうぞよろしくお願いします。

10月の行事予定

1	水	開校記念日
2	木	全校朝会 5年:滝野宿泊学習出前授業(5校時)
3	金	ALT25/SC(午前) 札小まつり
6	月	児童委員会⑦/なわとびデイⅡ 玉ねぎを食べよう週間
7	火	秋の二計測 4年:アイヌ出前授業(5・6校時)
8	水	5年5時間授業 通知表回収/SC(午後)
9	木	5年:滝野宿泊学習 1日目
10	金	ALT26 5年:滝野宿泊学習 2日目 →ハローミュージアム(午前) 再引落日(先月分)
13	月	スポーツの日
14	火	なわとびデイⅡ
15	水	個人懇談①(給食あり 4 時間授業) SC(午前)
16	木	個人懇談②(給食あり 4 時間授業)
17	金	ALT27 個人懇談③(給食あり 4 時間授業) ※6年のみ(給食あり 5 時間授業)
20	月	なわとびデイⅡ 個人懇談④(給食あり 4 時間授業) ※6年のみ(給食あり 5 時間授業)
21	火	札教研秋の集会 (給食あり 4 時間授業)
22	水	読み聞かせの会(2校時) にこにこランチデイ/SC(午後)
23	木	3年:梅出前授業(1校時) 5年:校外学習(トヨタ・カルビー) 5年給食なし弁当
24	金	悩み・いじめアンケート(～26日) ALT28/放送朗読 3年:教えてファイヤーマン(3・4校時) 4-1研究授業「面積」(2校時)
27	月	児童委員会⑧/なわとびデイⅡ 3年校外学習(西山製麺・大倉山) 3年給食なし弁当 札小読書週間～11月21日
28	火	スペシャルふれあいデイ 4・5年メグミルク出前授業 (家庭科室3・4/5・6校時) 諸費引落日
29	水	美化の日(中休み) 6年キラファーストコンサート (午後)6年給食なし弁当
31	木	ALT29/SC(午後)

札教研のため短縮 4 時間授業

10月21日(火)は、札教研秋の集会(教職員の研修)のため、短縮4時間授業です。給食有りで、13時ころ下校となります。いつもの下校時刻と違いますので御注意ください。

10月個人懇談を実施します

10月の個人懇談を10月15日から10月20日の4日間で実施いたします。先日は、個人懇談希望調査表の提出ありがとうございます。希望をもとに、9月19日(金)に、個人懇談予定表を保護者の皆様に配付いたしました。10分ほどのお時間ですが、前期のお子さんの様子を交流できればと思っております。御協力よろしくお願い致します。

札小まつりについて

日にち 10月 3日(金)
場 所 体育館
時 程 14:15 PTA札小まつり実行委員会より
校内放送

体育館へ移動

15:30 祭り終了

15:40 下校

☆札小まつりの参加調査アンケートに御回答ください。回答期日:10月2日(木)10:00

学校諸費引落日(10月分)

< 9月分 > 引き落とし日 10月28日
再引き落とし日 11月10日

PTA 会費 (長子) 1000円

引き落とし手数料が10円かかります。期日までの入金をお願いします。校外学習バス代金等は別途ご案内いたします。

<生成AIと子ども～便利な時代との上手な付き合い方～>

生成AIは急速に普及し、進化を続けています。私たちの生活を便利にする一方で、その特性を理解し、適切に使うことが求められています。特に、子どもたちはそのメリットと注意点を知ることが大切です。

生成AIは、学習サポートや翻訳、検索など、知識を広げる手助けをしてくれます。しかし、生成AIの情報は必ずしも正確とは限らず、間違いや偏りが含まれることがあります。そのため、「AIが言っているから正しい」と鵜呑みにせず、複数の情報を確認する習慣を身に付けてもらう必要があります。

また、生成AIが生成する文章や画像には、著作権やプライバシーの問題が関わることもあります。生成AIを使うときは、ルールを守り、責任をもって活用する意識を育てることが大切です。

生成AIは利用可能年齢を13歳以上としているものも多くあります。規約をよく読み、適切に利用するようにしてください。

これからの時代、AIはますます身近な存在になります。御家庭で話し合いながら、「生成AIにできること」「人間が考えるべきこと」を理解し、上手に付き合いましょう。